

来場者増加、防犯の関心高まる

警備保障タイムズ2025年7月21日号より

「SECURITY SHOW 大阪 2025」

（主催）日本経渉新聞社、テレ大阪）が7月10・11日、

インテックス大阪（大阪市住之江区）で開催された。

併催した4展示会と合わせて前年比82%増の1万7834人が来場。防犯への関心の高さを感じさせた。



展示会場を視察した大阪警協理事長（左）と大防設・平野理事長（大阪警協理事）

大阪府防犯設備協会（大防設・平野義富理事長）の

土岐博名監修（核物理学専門家）などセキュリティーの

稻本義範会長（大阪大学・京都品川区、畠中翔一社長）は管制、上・下番、給与計算、請求まで警備業務を一括管理できるオールインワンシステム「警備フォース」を紹介した。

メディアカルフォース（東

セフトHD

「両陛下・提灯奉迎」を警備

セフトHD（広島市、山根久和社長）は6月19日、ひろしまゲートパーク（広島市）で開催された「天皇両陛下提灯奉迎の集い」（主催）天皇陛下奉迎（広島県委員会）の警戒警備業務を行った。

セフトHDは県警から指名を受けて警備会社として唯一、同警備に参加した。13レーン設置した会場入場口で金属探知機を使用し、危険物の持ち込みがないよう入念に確認。声掛け・手荷物検査を行うボランティアスタッフと連携をとりながら、約5000人の入場者をチェックした。

天皇皇后両陛下は19日午後、平和記念公園の原爆死没者慰靈碑で供花・追悼、被爆遺構展示館と広島平和記念資料館を訪問された。

「提灯奉迎の集い」は午後6時50分から8時30分まで行われた。参加者が配布された白提灯を宿泊先ホテルに向けて振ると、両陛下も提灯を振って応えられた。

セフトHDの警備指揮を取締役常務は「重い責任を感じながら、無事に終了することができました。これまで担当した警備業務の中でも貴重な経験となりました」と振り返った。

山根社長（前列中央）と警備を担当した皆さん（セフトHD提供）



ガードアクシスのブース



メディカルフォースのブース



講師を務めたJEAS・稻本会長

A-セキュリティ（東京都新宿区、樺野晴信社長）は顔認証機能を備えた防犯カメラ「Lucics（ルシックス）」を展示。登録した不審者を検知すると音声やライトで威嚇する。同社・油一郎事業本部部長は、大防設のセミナーで「最先端のカメラエッジAI」と題した講演を行った。

（瀬戸雅彦）

ブースでは2日間・13テ

マで「防犯セミナー」を開催。同セミナーは昨年の同

展示会で初開催し、好評だ

ったため再度企画されたもの。講師は大防設・平野理

事長をはじめ、日本万引防

止システム協会（JEAS）稻本義範会長（大阪大学・

土岐博名監修（核物理学専門家）などセキュリティーの

稻本義範会長（大阪大学・

京都品川区、畠中翔一社長）は管制、上・下番、給与計

算、請求まで警備業務を一括管理できるオールインワンシステム「警備フォース」を紹介した。

メディアカルフォース（東

京都品川区、畠中翔一社長）は管制、上・下番、給与計

算、請求まで警備業務を一括管理できるオールインワンシステム「警備フォース」を紹介した。

A-セキュリティ（東京都新宿区、樺野晴信社長）は顔認証機能を備えた防犯

カメラ「Lucics（ルシックス）」を展示。登録

した不審者を検知すると音

声やライトで威嚇する。同

社・油一郎事業本部部長は、大防設のセミナーで「最

先端のカメラエッジAI」と題した講演を行った。

（瀬戸雅彦）

やシステムを展示了。ガードアクシス（大阪市淀川区・奥谷直輝代表取締役）のブースでは「警備らく管理システム」を紹介。管制業務、日報・発注書・請求書の自動作成・送信・給与計算などをを行う警備業専用のクラウド型システムだ。奥谷代表取締役は「私自身が警備現場から管

制まで多くの業務を行い、その経験をもとに開発して

います」とアピールした。

（瀬戸雅彦）